

# ワイスポ通信

## ワイスポ秋ハイキング 「コカ・コーラ工場見学」を実施!

令和6年11月4日(月・祝)にワイスポ秋ハイキングとして、京都市久御山町の「コカ・コーラ京都工場見学」が実施された。

秋晴れの晴天に恵まれ「久御山中央公園」では、友達との昼食とスタッフが持参したゲームと公園のアスレチック遊具を楽しんだ。

「コカ・コーラ工場見学」では、コカ・コーラが作られた経緯など現在に至るまでのサンプルが見学通路に並べられ、参加者はその多さに驚きスマホで写真を撮っていた。

今年、JR向日町〜長岡京までの電車と長岡京〜久御山町役場までの京阪バスを利用した、ワイスポ秋ハイキングとなった。

参加者は、小学生13人、保護者3人、スタッフ4人の総勢20人が参加して開催された。

スタッフは、参加した小学生が全員女の子であることに驚いていた。

長岡京駅では、バス待ち時間があったが、飴細工・手作りの小物類な



工場前での記念写真



アスレチック遊具で遊ぶ子ども達

「ワイスポの子ども達は、優しく、素晴らしい!」と誇らしい気持ちになつていた。  
久御山中央公園では、アスレチック遊具で遊ぶ子ども達、スタッフが持参した「ドッジビー・モルック」



昼食の様子



モルックを楽しむ参加者

どのフリーマーケットが並んでいたので、興味深く見入っていた。

バスは、事前に連絡をしていたため大型バスが配車され、全員が座って久御山町役場に向かった。

途中のバス停から乗って来られたお年寄りに、サツと席を立て「どうぞ!」と譲る子ども達。



ドッジビーを楽しむ子ども達

を楽しみ子ども達。

モルックを、初めて

体験する子ども達もルールを理解し、大人チームを相手に、2連勝する子どもチームもいた。

ゲーム数を重ねることに上達し、目標の数のピン1本を見事に倒し、「よっし!」と拳を握ってガッツポーズ、大変盛り上がりがあった。

昼食を済ませた参加者たちは、今回のメインである「コカ・コーラ京都工場」に向け出発した。

工場見学では、「コカ・コーラ」の誕生までのビデオを見て「コカ・コーラ」の生みの親は、1886年にアメリカ南部のアトランタで薬

剤師をしていたベンハートン博士により作り出されたことを知った。保存料も合成香料も一切使わない「独特の甘い香りがするシロップ」それが今では、世界中で約130年にわたり飲まれている。

見学通路には、工場で作られる、いろいろな商品が年代順に並べられていて参加者の目を引いた。

驚いたのは、参加した子どものお父さんが働いていたことであった。お父さんから、「Coca-Cola」と白字

で書かれた真つ赤なクリアファイルが、特別に子ども達だけにプレゼントされた。

また、子ども達には売店で売っていた缶バッジがワイスポスタッフからプレゼントされた。

参加した子ども達は、「公園で遊んだ、ドッジビーとモルックも楽しかった!」と満足した様子であった。



工場入口(右と待合室の様子)



見学通路に並べられた商品をスマホでパシャ

子ども達にクリアファイルがプレゼントされる様子

# 向陽小秋まつりに協力！

令和6年11月16日(土)向陽小学校PTA秋祭りが開催され、ワイワイスポーツクラブが体育館でのスポーツ体験コーナーを担当。種目は、①バスケットボールゴールイン②スリータッチリフティング③ドッジビー④陸上ラダー・マイクロハードルの4種目が準備されていた。



子ども達で賑わう体育館の様子

今年の子ども達は、午後1時になると同時に「ワイスポ最初に来たー！」と言いながら、大勢の子ども達が体育館に飛び込んできた。体育館は、子ども達の元気な声で一度に賑やかになり、秋まつりの雰囲気変わった。

どの種目も元気な子ども達で、順番を待つ列ができていた。陸上では子ども達が、ラダーとマイクロハードルを使い、色々なアイデアを出し合って、何回もチャレンジしていた。ワイスポでバドミントンをしている子ども達は、スリータッチリフティングをするのが上手であった。

子ども達と一緒に向陽小学校の「野田校長先生」も色々な種目を楽しそうに、体験されていた。

この秋祭りには、ワイスポスタッフ17人、向陽小PTA12人の合計29人のボランティアの皆さんにより子ども達を楽しませた。



スリータッチリフティング



バスケットボールゴールイン



野田校長先生も子ども達と参加



ドッジビー・ペットボトル落とし(右)と陸上ラダー・マイクロハードル

## 向日市スポーツ交流フェア体力測定コーナーを担当！

令和6年11月23日(土・祝)向日市民体育館ロビーに於いて、ワイワイスポーツクラブがミニ体力測定コーナーを担当。測定種目は、握力・長座体前屈・上体起こしの3種目を行った。

幼稚園児から高齢者までの老若男女が入り混じって、賑やかに自分の体力に挑戦していた。

握力では、顔を真っ赤にして何とも言えない顔で手を震わせながら頑張る人。長座体前屈では、若い人でも体が硬く記録の伸びない人、高齢であるのに体が柔らかく50cm以上の記録を出す普段からヨガをしている人。

上体起こしでは、30秒で何回上体起こしができるか、腹筋の力を測定するもので、スタンプに足を押さえてもらいスタート。数回しかできない人、また、スポーツをしている若い男性は、30回以上を平気でテンポよくリズムカルに行っていた。

測定した記録を見ながら、自分の体力の年代を確認し、がっかりする人、また、喜んでいる人もいた。中には、毎年体力測定に挑戦している人も、今年も元気に挑戦していた。



上体起こしに挑戦する女の子



長座体前屈(左)と握力(右)に挑戦する参加者達



大勢の人で賑わうミニ体力測定コーナー

## ワイスポ放課後種目に参加されている子どもさんの保護者の皆様へのお願い！

日が暮れるのが早くなってきました。子どもさんの安全のため放課後種目が終わる時間、午後6時頃に迎えに来ていただきますよう、よろしくお願いいたします。



ワイスポ事務局への連絡先  
 ●ワイスポ開催時  
 受付スタッフに直接  
 ●電話での問い合わせ  
 公益財団法人  
 向日市スポーツ文化協会  
 TEL 932-5011  
 (向日市民体育館内)

《インフルエンザが流行っています！》

うがいと手洗いをしましょう。

体調不良の時は、無理をせずゆっくり休んでください。



古都のむこう 魅力のふるさと